

ぐんまこどもの国児童会館

にこっと通信

nicotto tsu-sin!



2018.7.15
第62号

発行／公益財団法人群馬県児童健全育成事業団



夏休み特別企画「こわいのめぐり」

日時 平成30年8月4日(土)～8月26日(日)10:00～16:30(開館時間延長日は17:00まで) **会場** 2階多目的ホール

わたしたちはどのような時に恐怖を感じるのでしょうか。異次元の学校を舞台に様々な「こわい」を再現した体験型展示です。「こわい」の入口でお待ちしております。また、期間中、おぼけちようちんの工作やこわい話などの特別イベントも開催します。

プラネタリウム番組のご案内

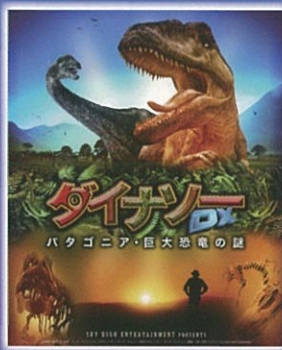
※上映時間が変更になることがありますのでお問い合わせください。

★新番組

こども番組 ①「クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議だゾ！」 ②「ダイナソー DX～パタゴニア・巨大恐竜の謎～」



© 臼井健人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK



© Sky High Entertainment

◎スペースシアター(プラネタリウム)の全番組の券は9:30から発売します。

※お盆期間 8/11(土・祝)～16(木)

※こぐま座のティオ、君が住む星以外の番組は、本編上映前に季節の星座解説がつきます。

●7月20日(金)まで、9月1日(土)から

	9:40	11:00	13:00	14:30	15:30	
平日	団体投影 (学習番組)	団体投影 (学習番組)	団体投影 (学習番組)	こぐま座のティオ 星空だいぼうけん	ネイチャーリウム オーロラの調べ (9/9まで)	
土・日・祝	ダイナソー DX ～パタゴニア・ 巨大恐竜の謎～	こぐま座のティオ 星空だいぼうけん	クレヨンしんちゃん 星空と学校の 七不思議だゾ!	ネイチャーリウム オーロラの調べ (9/9まで)	クレヨンしんちゃん 星空と学校の 七不思議だゾ!	ネイチャーリウム オーロラの調べ (9/9まで)

●7月21日(土)～8月31日(金)

	10:00	11:00	13:00	14:00	15:00	16:00	
平日	こぐま座のティオ 星空だいぼうけん	クレヨンしんちゃん 星空と学校の 七不思議だゾ!	ダイナソー DX ～パタゴニア・ 巨大恐竜の謎～	クレヨンしんちゃん 星空と学校の 七不思議だゾ!	ネイチャーリウム オーロラの調べ (9/9まで)	君が住む星	
土・日・祝 ※お盆期間	こぐま座のティオ 星空だいぼうけん	クレヨンしんちゃん 星空と学校の 七不思議だゾ!	ダイナソー DX ～パタゴニア・ 巨大恐竜の謎～	クレヨンしんちゃん 星空と学校の 七不思議だゾ!	ネイチャーリウム オーロラの調べ (9/9まで)	君が住む星	ダイナソー DX ～パタゴニア・ 巨大恐竜の謎～

第27回

ぐんまこどもの夢大賞

次世代を担う子どもたちが
未来にみる夢を募集します

応募方法 所定の応募用紙を添付し、児童会館まで送付または持参してください。
募集期間 8月1日(水)～9月9日(日)必着
その他 作品は未発表の個人作品に限り、応募作品は審査を行い部門ごとに賞を設け、賞状等を授与します。表彰式は11月18日(日)の予定です。

部門	絵画	童話
テーマ	「ぼくの夢、わたしの夢」	創作童話(テーマは自由)
規格	四つ切画用紙(約39cm×54cm)	400字詰め原稿用紙10枚以内
対象	18歳未満	小学生以上18歳未満
	いずれも群馬県内に居住、通学、通勤する方	

夏休みの開館時間
延長のお知らせ

児童会館は夏休み期間中【7月21日(土)～8月31日(金)】、下記の日程で、開館時間を **18:00まで延長** します! ぜひ、みんなで遊びに来てね!!
7月...21日・22日・28日・29日
8月...4日・5日・11～16日・18日・19日・25日・26日

休館日

7月2日(月)・9日(月)・17日(火)
9月3日(月)・4日(火)・5日(水)・10日(月)・18日(火)・25日(火)
★夏休み中【7月21日(土)～8月31日(金)】は、休館日はありません。
※開館時間は、9:30～17:00(延長日は、18:00まで)
(※駐車場の閉門時間は17:15、延長日は18:15です。お帰りの際はご注意ください)



ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町480
TEL. 0276(25)0055 FAX. 0276(25)0059
URL <https://kodomonokunijidoukaikan.jimdo.com/>
Twitter: @nicottochan5

～ぼく♡わたしのすいぞくかん～



材 料

- ・ 空き箱・・・1箱
(参考:今回は、縦16cm×横10cm×幅9cmを使用)
- ・ チャック付きビニール袋 (箱の側面に合った大きさ)・・・4枚
- ・ 透明プラスチック板 (クリアファイルでもOK)・・・4枚
- ・ 貝殻など・・・6個くらい

① 空き箱は、カッターで窓を4カ所あける。
(窓の大きさは、ビニール袋より1cm程度小さくするよ。)



② 透明プラスチック板に、油性ペンで絵を描く。
(ビニール袋と同じ大きさに切ってね。)



③ チャック付きビニール袋に②と貝殻を入れる。



④ ビニールの中に水を少し入れ、
チャックをしっかりとしめる。



⑤ 空き箱の窓の内側に、袋をテープで貼る。



◎できあがり！！



※画用紙などで飾りを付けてもステキですね♪



科学工作「樹徳高等学校理科部による

kawaii スライムをつくろう☆etc.」 大盛況のうちに終わりました！！

6月3日(日)に科学工作「樹徳高等学校理科部による kawaii スライムをつくろう☆etc.」が開催されました。高校生30名、OB3名、先生4名の計37名でスライム作りやマシュマロを使った大気圧実験、人工いくら作り、まゆから生糸をつむぐ体験などを行いました。どのコーナーも親子で楽しむ事ができ、大盛況のうちにイベントが終了しました。その中でもスライム作りがとても人気だったので、紹介します。ぜひ、お家の人と一緒に作って下さいね。今回はホウ砂を使用しているので、遊んだ後は手をよく洗いましょうね。またお肌の弱いお子さんはご注意ください。



スライム作りの準備中



最後にみんなでパチリ。
来年も来ます。みんな遊びに来てね。

～スライム作り～

○材料と道具

- ・プラスチックコップ (1コ)
 - ・割りばし
 - ・洗濯のり (約 10ml)
 - ・水 (約 10ml)
 - ・絵の具 (ラメ入りがおすすめ)
 - ・ホウ砂の飽和水溶液
- ※ホウ砂は薬局で購入できます



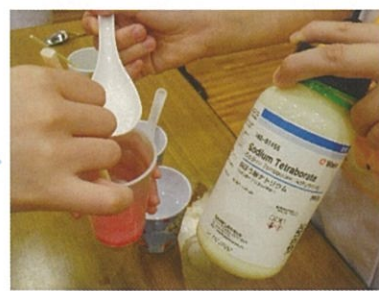
① カップに洗濯のりと水を
1:1で入れる



② ①に絵の具を少量入れる



③ 割りばしでよく混ぜる



④ ③にホウ砂の飽和水溶液を
少量加える



⑤ 再びよく混ぜる



⑥ 手に取りよくこねる



⑦ できあがり

● ● ● ● ● 児童会館ボランティア活動紹介 ● ● ● ● ●

児童会館では、現在76名の方がボランティア登録をしており、29年度はのべ240名の方が活動しました。事業のお手伝いの他、ボランティア自身の特技を活かした事業も行っております。

今回は、平成16年度から始まった「人形劇で遊ぼう」と「マジック＆腹話術ショー」について紹介します。

「人形劇で遊ぼう」は、手作りの人形やペープサートを使った人形劇です。上演するだけではなく、観覧した子ども達に操り方を教えたりしています。この人形を動かして演じる体験は、とても人気があります。



「マジック＆腹話術ショー」をしてくれるボランティアの皆さんは、地域のマジシャンクラブに所属し、マジック歴は10年以上の方ばかりです。スカーフやステッキを使ったマジックの他、鳩を使ったマジックも披露してくれます。タネがあるのだろうなあと思ってはいても、マジックの見事さにあっと驚かされてしまいます。

児童会館では、この他にもボランティアのみなさんの特技を活かしたイベントがあります。ぜひ、遊びに来てくださいね。



6月11日(月)にぐんま地域活動連絡協議会 と共催で研修会を開催しました

児童会館では、年に2回、休館日を利用して職員研修を実施しています。今年度は初めて、ぐんま地域活動連絡協議会と共催で研修会を開催し、母親クラブ会員17名の他、太田市内児童館職員3名、計41名で受講しました。



今回は、「傾聴から人のかかわり方を学ぶ」をテーマに、講師に群馬県立女子大学の宮内 洋教授をお迎えしました。二人組となって行ったグループワークでは、自己紹介などのコミュニケーションを通じて、リラックスして聴くことや体で聴くことにより「腑に落ちる」につながるなど、新たな気づきや発見を感じ、職員と母親クラブ会員等との交流も深めることができ、充実した研修となりました。参加した母親クラブ会員からは「子育てに悩むお母さん達とふれ合う機会も多いので、今回の学びが少しでも役に立てたと思う」との感想がありました。

子どもたちの健全育成という同じ目的をもって活動している団体同士、これからも目標達成に向けて、様々な場面での交流・連携を深めていきたいと思ひます。



群馬県児童館連絡協議会より

～群馬県内児童館交流フェスティバル (10/14)にむけて～

平成30年10月14日(日)に開催する一大イベントにむけて第1回幹事会を前橋市児童文化センターで開催しました。県内各地域を代表する児童館の先生方、前橋市児童文化センターの職員さん総勢20名で会場下見や真剣な話し合いを重ねました。



ぐんまこどもの国以外で開催する初めてのフェスティバルということで、先生方も相当気合いが入っています。「児童館を一人でも多くの人に知ってもらいたい」「前橋開催ならではの企画を利用者へ提供したい」そんな想いが、これからどのように各企画へ反映されていくのか、私たち自身も非常に楽しみです。

ところでみなさん、前橋市児童文化センターには足を運べたことがありますか？

同施設は前橋こども公園と一体化した教育施設で交通学習ゾーン、芝生広場、館内にはプラネタリウムや水辺の生き物展示コーナー等、子どもから大人まで、様々な体験ができる施設です。

「学びと遊びの活動交流拠点」である同施設で開催する「群馬県内児童館交流フェスティバル～児童館はあそびの宝箱～」是非みなさんで遊びにきてくださいね！！

